

互換機能の相違点

本装置は、S社端末との互換動作を行うことができますが、一部の仕様に違いがあります。

概略相違点を下表に記載しますので、内容をご確認ください。

	機能	内容	備考
1	外形	寸法等が異なります。	
2	印字用フォント	UDゴシックフォントを採用しています。 デザイン(見た目)が異なります。	S社 : 丸ゴシック
3	印字ドットピッチ	カード長手方向のドットピッチがやや大きい。 1ドットで0.004mmの差があります。 (印字下端に近いほど、ずれが大きくなります。)	S社 : 0.125mm短手×0.121mm長手 KSR/AR II : 0.125mm短手×0.125mm長手
4	行間ドット数	印字ドットピッチが異なります。 文字間ドット数2ドット、行間ドット数1ドット(デフォルト)	S社 : 行間2ドット(デフォルト)
5	強調/強強調	強調の修飾は数字のみ対応しています。 強強調の修飾は対応していません。	
6	磁気トラック	3トラック仕様です。 1トラック仕様には、第2トラックを使用することで互換可能です。	
7	磁気RW動作	R : カード挿入→後方移動→前方(磁気読込)→後方待機 逆JISの場合 カード挿入→後方(磁気読込)待機 W : 後方→前方→後方(磁気書込)→前方(バリファイ)→後方待機 逆JISの場合 後方→前方(磁気書込)→後方(バリファイ)待機	
8	磁気フォーマット	7ビット/逆7ビットフォーマットのみ対応しています。 通信、設定コマンド	
9	自動識別	磁気フォーマットの自動識別機能は対応していません。	S社 : 磁気フォーマットを自動識別
10	クリーニングスイッチ	クリーニングスイッチは搭載していません。 ヘッド類、ローラ類のクリーニング行う場合は、下の方法で行えます。 ①クリーニングペンを使用する ②クリーニングモードに変更してクリーニングカードを使用する ・通信コマンド ・DIP-SW (P5の「クリーニングモード」を参照。)	
11	ブザー	ブザーは搭載していません。 「カバーOPEN」の警告音等は鳴りません。	
12	LED	「POWER」と「状態表示」の2つのみです。 コマンドで操作不可	S社 : コマンド制御可能
13	バーコード	CODE39及びCODABAR(NW-7)のみ対応しています。 CODE39 : 7桁、NW-7 : 10桁MAX 左寄せ印字となります。	S社 : CODE128/CODE39/NW-7
14	カードポジション	カード前方待機/後方待機のポジションはありません。 必ず、完全排出します。	
15	通信コマンド	一部の通信コマンドは互換のための応答は行いますが、実際には動作しないものがあります。	コマンド仕様書を確認ください。
16	ボーレート	4800/9600/12800/38400bps	S社 : 2400/4800/9600/12800/38400bps
17	印字率	カード短手方向の印字率(320ドットに対する発色割合)が50%を超えると印字が薄くなる場合があります。	

互換機 仕様比較表

製品型番	S社	KSR300/AR100 II
文字フォント		
対応 OS	Windows10 まで認証	Windows11 ※RewriteCard OCX ドライバーのご利用を推奨
USB COM ポート名称	SMJ USB Device (COM*)	USB Serial Port (COM*)
磁気ストライプ	JIS II 準拠 (1トラック)	JIS I 準拠 (3トラック)
カード媒体	白濁/三菱黒ロイコ・青ロイコ/ リコー黒ロイコ/ワンライト (追記式)	
印字ピッチ	長手方向 0.121mm	長手方向 0.125mm
対応バーコード	CODE128、CODE39、NW-7	CODE39、NW-7
ブザーの制御	あり	なし
インターフェイス	USB / RS232C	1ポート選択
クリーニング	警告表示とクリーニングボタンあり	警告表示無し。クリーニングペン同梱
USB シリアル番号	設定可能	設定不可
本体サイズ	119×272×132.5mm (W×D×H)	116×284×159mm (W×D×H)
重量	約 2.5 k g	約 2.8 k g